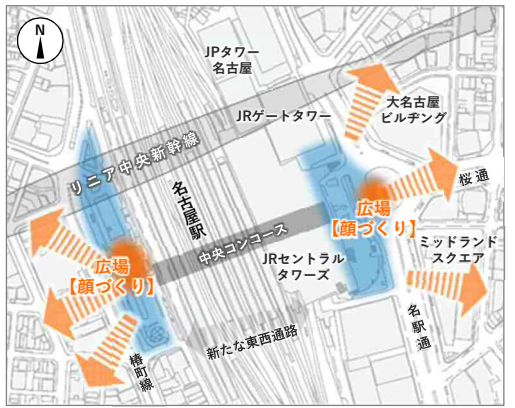


名古屋駅駅前広場の再整備「顔づくり」について

- ・ 駅から出て最初に目にする広場で「This is NAGOYA」を感じる象徴的な空間形成を図る。
- ・ 有識者や市民からこれまでいただいた意見をふまえ、広場で行われる様々な活動を中心に、検討中のイメージとして整理した「顔づくり検討イメージ図」を示す。引き続き、顔づくりのコンセプト等の検討を進める。



■ 有識者や市民からの意見聴取

アイデア募集

○トークイベント 名古屋駅駅前広場の再整備「名古屋の顔づくり」



○こどもワークショップ



○「名古屋の顔づくり」アイデア募集・アンケート
R1.5/13～6/28

アイデア発表

○名古屋駅駅前広場の再整備「名古屋の顔づくり」アイデア発表会



▲こどもワークショップ参加者による発表



▲アイデア募集の応募者による発表

まとめ

- 歴史・文化・地域特性等、ま
ちのアイデンティティを活かす
- 地域の祭りや過去から最新の
ものづくり文化を発信する
- 来訪者と地域の人が出会い・
集い・交流でき、アクティビ
ティや憩いの場となる空間とする
- 最先端技術を活用して、感動
を提供し、楽しい空間とする
- 日常も名古屋らしさを感じる
- フォトジェニックな写真の撮
影スポットをつくる
- 日常の機能をベースに、仮設
等により1年を通じた変化や非
日常を演出する

■ コンセプトの考え方

日常・非日常いつでも

まちの アイデンティティ

東西共通

歴史・文化
・ものづくり文化
・武家文化

新たな顔

・ウォークアブルな
まちづくり
・音楽を活かした
魅力発信
・最先端技術を活用
した空間づくり

東側

名古屋オリジン

/ 独自性

・城下町から高層ビル群
まで新旧織りなす地域
・桜通(広幅員道路)の
景観

西側

リニアフロンティア

/ 多様性

・リニアの玄関口
・国際性
・若者文化

等

人の活動

出会い

集い

交流

憩

感動

フォトジェニック

■ アイデア募集の概要

○ アイデア募集

実施期間 令和元年5月13日～6月28日

応募数 31件(東側16件、西側7件、両側8件)

※募集要項の条件を満たさないアイデアを含む

アイデアの概要

「歴史」に関しては金シャチや三英傑等、「文化」に関しては山車や音楽等、「活動」に関しては祭りやスポーツ等による人のにぎわいが見える場、「最先端技術」に関しては映像やスマートモビリティを活用した案など、様々なアイデアが提出された。

○ アンケート

実施期間 令和元年

5月13日～6月28日

回答数 107件

Q 「This is NAGOYA」を語る上で重視する視点を「歴史」「文化」「自然環境」「最先端技術」「その他」の中から一つ選択 他

○ こどもワークショップ

開催日 令和元年6月23日、7月7日

参加者数 15名

アイデアの概要

- ・ 小川のある広場
- ・ アニメの舞台としたい
- ・ 名古屋飯を食べたい「名古屋飯ミュージアム」
- ・ みんなでまちをきれいにしておもてなし



【歴史】15件



●金シャチ
●三英傑
●名古屋城

アンケート11%

【文化】17件



●山車
●音楽
●飛翔
●木曾ヒノキ
●地下街

アンケート18%

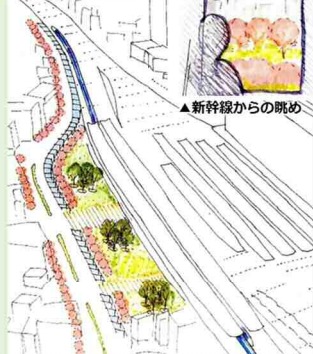
【活動】14件



●祭り
●スポーツ
●にぎわい

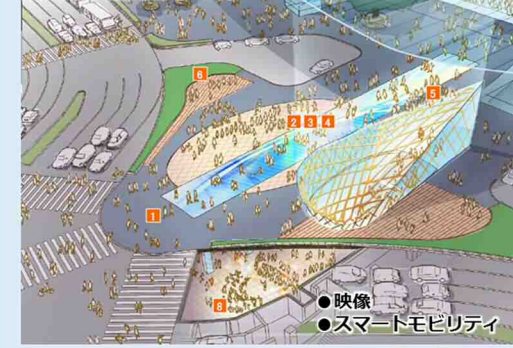
●体験
●感動
●出会い

【自然環境】12件



●緑
●季節感
●桜
●太陽光

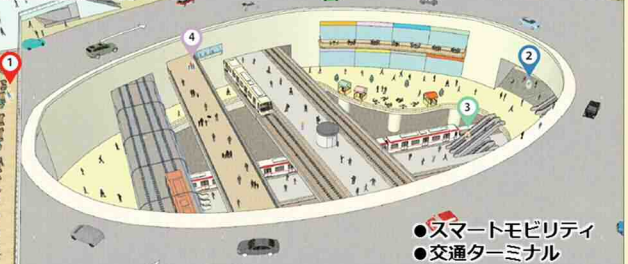
【最先端技術】6件



●映像
●スマートモビリティ

アンケート31%

【交通】8件

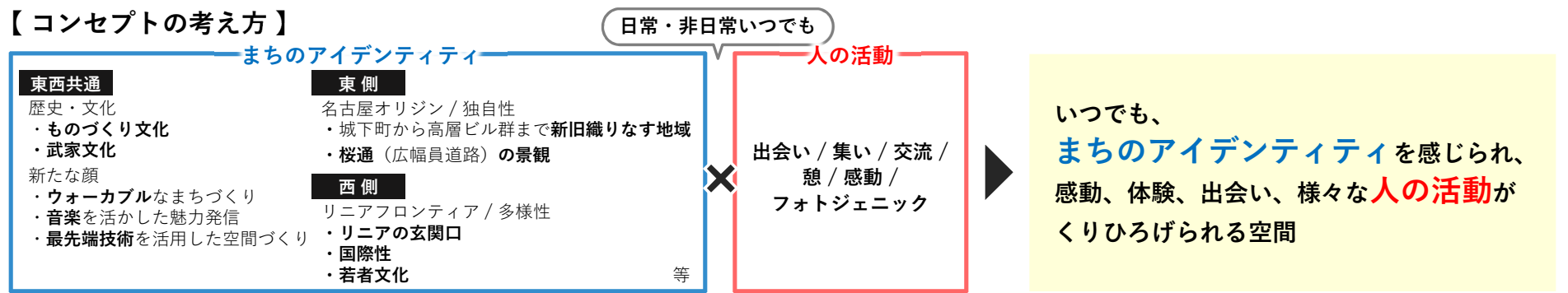


●スマートモビリティ
●交通ターミナル

※複数のテーマにまたがるアイデアがございます

■ 顔づくり検討イメージ図

【コンセプトの考え方】



【東側】 名古屋オリジン / 独自性



【西側】 リニアフロンティア / 多様性



※ イメージであり、内容を確定するものではありません。

■ 今後の進め方

引き続き有識者や市民等から意見をいただき、コンセプト等を固め、東・西側の広場の整備に反映する。